

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単 位	時 間	回 数 (試 験)	
物理学	非常勤講師	1	30	15	試験1回

学習 目標	物理的現象の基礎理論を医療・看護と結び付けて学び、看護場面に活用する能力を養う。				
回数	学 習 内 容			学習方法	
1	物理学入門	物理学の導入、看護と物理学			講義
2	光と視覚	基礎、眼の解剖生理、視覚認知、医療機器			講義
3	波と画像診断	基礎、超音波、画像化、他			講義
4	熱とエネルギー代謝	基礎、体温、人体と熱			講義
5	電磁気と神経・筋	基礎、神経・筋、医療機器			講義
6	力学(1)	看護と力学、静力学			講義
7	力学(2)	人体と力、身体バランス			講義
8	まとめ(1)	2～7回の授業に関する演習または総括			演習
9	運動(1)	動力学、運動学、動作解析			講義
10	運動(2)	運動と生活活動			講義
11	音と聴覚	基礎、耳と聴覚、発声、医療機器			講義
12	圧力と循環	基礎、循環器系の解剖生理、医療機器			講義
13	圧力と呼吸	基礎、呼吸器系の解剖生理、医療機器			講義
14	放射線と人体	基礎、X線、核医学、治療			講義
15	まとめ(2)	9～14回の授業に関する演習または総括			演習
評価 方法	出席状況、筆記試験				
参考 文献 資料 備考	木下順二：医療系のための物理学入門。講談社、2017年				

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単 位	時 間	回 数 (試 験)
論理的思考と表現法	非常勤講師	1 単位	30時間	15 (1)

学習 目標	論理的な思考の形式・構造を理解し、文章の書き方、表現法を訓練する。
回数	学 習 内 容
1	論理学・論理的思考と表現法の概要
2	原稿用紙の書き方
3	原稿用紙の書き方
4	論文とは 論文の形式
5	文献とは 文献の使い方
6	論文の書き方
7	論文の書き方
8	論理的に表現する「学校についての説明」
9	論理的に表現する「学校についての説明」
10	手紙を書く
11	図や文章を読んで要旨を説明する
12	グラフの読み取り方
13	メディアから考える
14	「少子化問題」について考察する
15	「使い捨て容器」について考察する
評価 方法	授業中に提出した課題（70%）テスト（30%）で評価する。
参考文 献 資料	・プリントを配布します
その他	授業は人前で話したり、文章を書いたりする活動が中心となる。慣れることで苦手意識を少しでも克服してほしい

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単 位	時 間	回 数 (試 験)
情報科学	非常勤講師	1	30	15 (1)

学習 目標	医療のIT化や情報システムに適応できる情報処理の知識と技術を学ぶ。具体的には情報の種類と取扱いに関する注意、統計の基礎に関する知識の習得を目指し、コンピューターを用いた文書やスライドの作成、統計の知識を用いたデータ処理、整理したデータをまとめて資料を作成するなどの演習を通じて技術の習得を目指す。
回数	学 習 内 容
1	ガイダンス コンピュータの構造と基本的な使い方
2	情報セキュリティについて
3	Wordの基本的な使い方
4	PowerPointの基本的な使い方
5	Excelの基本的な使い方
6	WordとExcelを使ったレポート作成
7	技術テスト、タイピングテスト1
8	ムービーメーカーを使ったレポート作成
9	統計：平均と分散
10	レポート1：情報セキュリティ対策の実践について レポートの書き方
11	統計：検定の考え方
12	統計：アンケート作成
13	統計：アンケート実施とデータ処理
14	統計：データの統計処理
15	レポート2、タイピングテスト2
評価方法	提出物20点 技術テスト20点 タイピングテスト20点 レポート1 20点 レポート2 20点
テキスト	「統計学がわかる」
備考	

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単 位	時 間	回数(試験)
社会学	非常勤講師	1単位	15時間	15(1)

学習目的 学習目標	<p>学習目的：社会構造、社会現象、社会的行為について学び、人々の生活と社会との関連を理解する。</p> <p>学習目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 社会学の定義や目的を知ることができる。 2) 社会学の研究対象（行為や行動、家族、コミュニティなどの集団、組織、社会構造や社会変動など）について研究事例を通して知ることができる。 3) 社会現象への問いかけに対し、学術的な解決手段や考え方について体験的に知ることができる。 4) 社会学的な発想や見方の特性について知り、看護との関連性を考えることができる。
回数	学 習 内 容
1	テーマ「仕事に関する働きがいと職場を取り巻く社会的環境」
2	組織心理学的なアプローチによる職場の話、職場という組織に影響する社会的な要素や職業選択における社会構造に関する社会学的アプローチなど
3	
4	
5	テーマ「生死をめぐる人々の考えと行為の関連について社会学的手法から学ぶ」①
6	通過儀礼（成人式・婚礼・葬式など）や祭りなど、儀礼の行為や習慣に込められた考え方や願い、意味などを学ぶ。儀礼にこめられた価値や信念が、普段の生活のなかでどのように人々の意思決定や行動指針に影響しているかを知る。
7	
8	「生死をめぐる人々の考えと行為の関連について社会学的手法から学ぶ」②
	身近な通過儀礼についてを調べ、比較検討し、発表する。
	そこから、価値信念がどのように生活に影響を及ぼしているか考察する。
評価方法	レポートと授業態度を総合的に評価する
参考文献資料	

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単 位	時 間	回数 (試験)
社会心理学	非常勤講師	1 単位	30時間	15 (1)

学習 目標	人間の心の発達と働きを社会との関連から学び、社会的存在としての人間を理解する。 心理的視点から人間を理解することを目標とする。そのために、社会の中で人間を理解するための基礎的な 心理学知識を学習する。
回数	学 習 内 容
1	イントロダクション・社会心理学とはなにか
2	生活・知能の心理
3	集団(組織)における人間関係・リーダーシップ(6章)
4	学習・行動の獲得と変容-集団における人間関係・リーダーシップ(第6章)
5	感情・欲求・動機づけ(3章)
6	自己意識・自己概念・適応と適応規制
7	感覚・知覚(1章)
8	記憶(2章)
9	対人認知と対人関係(1)友人関係
10	対人認知と対人関係(2)恋愛関係
11	発達(1)発達原理と影響要因-ストレスとその対処(7章)
12	発達(2)生涯発達(5章)
13	医療における人間関係-ストレスとその対処
14	カウンセリングと心理療法(9章)
15	学習・行動の獲得と変容
16	試験予定
評価 方法	小レポート (30%) ・授業の終わりに毎回小レポートを出します。 ・内容はその日の授業についてです。 ・このレポートは必ず提出して下さい。 定期試験 (70%)
教科書	看護学生のためのしんりがく長田久雄 医学書院、その他のものは適宜紹介します。
受講の ルール	・遅刻をしない ・授業中に携帯電話(メール)をしない ・授業中には私語をしない

授業科目	担当講師(実務経験)	時間	回数
教育学	非常勤講師	30時間	15回+試験1回
<学習目標> 1. 教育の人間形成、成長・発達への影響、および人間にとっての教育の意義を理解する。 2. 看護における教育的役割を実践するための基礎的知識を理解する。 3. 専門職業人として主体的に生涯学習を行う必要性を理解する。			
時間	学習目標	内容	
10	教育の原理	1. 教育とは何か 2. 教育の歴史、学校の歴史 3. 教育の制度 4. ケアと人間関係 5. 健康と教育	
6	社会と教育	6. 21世紀の教育の展望 7. 労働者の学習 8. 社会教育と生涯学習	
14	教育の実際	9. 学ぶことと教えること 10. 障害児教育の現状と課題 11. ナラティブ学習の実際 12. 生徒指導と教育相談 13. カウンセリングの方法と実際 14. 発達障害の子どもと学級づくり 15. 教育と福祉の問題	
1	試験		
評価方法	試験40%、レポート20%、出席30% 平常点 (コメントカード) 10% 試験内容、レポート課題については授業内で指示する		
テキスト	「新体系看護学全書基礎科目 教育学」2006年、メヂカルフレンド社		
履修上の注意	本講義は適宜演習などを取り入れるため、授業への積極的な参加が求められる。質問等は授業終了後、あるいはメール (mayu-miz@hotmail.co.jp) で受け付ける。		

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単 位	時 間	回 数 (試 験)	
人間行動学 I	非常勤講師	1	15	7	試験1回

学習目標	対人関係における自分の特徴を探求する。 授業では毎回設定された学習素材に取り組むことにより、その時起っていること（気持ちの変化・人との応答など）を明確にすることから、なぜそのようになっているかを分析し、自己理解を深めていく。特に人間行動学Ⅰでは自分の中に起こる気持ちの変化を基に、自分の思考・言動・反応などがどのように起っているのか気づく。カウンセリング論、人間行動学Ⅱへとつながっていく人間関係を学んでいく始めの一歩として、まず今の自分自身への気づきを深めていくことを目標とする。
回数	学 習 内 容
1・2	実習「五感をつかって」
3・4	実習「私MAP」
5・6	実習「私の文章完成」
7	実習「出会い」の試み
評価方法	レポート課題 出席状況 ジャーナル 授業への取り組みの度合い
参考文献資料備考	「今ここ」を生きる人間関係 グループファシリテーターの会Seeds ナカニシヤ出版 <ul style="list-style-type: none"> ・休憩時間はその時の授業の進行によって多少前後します。 ・毎回、授業の日程を提示します。 ・毎回、少人数に分かれて話し合いをする時間があります。 ・各自でフラットファイルを準備し、配布する印刷物やジャーナルを保管してください。（カウンセリング論・人間行動学Ⅱでも継続して同じファイルを使います） ・テキストは毎回持参してください。 ・各自が持参するよう指示のあったものは、忘れずに持ってくるようにしてください

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単 位	時 間	回 数 (試 験)	
人間行動学Ⅱ	非常勤講師	1	30	15	試験1回

学習 目標	効果的なコミュニケーションができるための方法と実際を体験を通して学ぶ。				
回数	学 習 内 容				
1・2	オリエンテーション 実習「2つの窓」 小講義「体験から学ぶとは」 実習「名画鑑賞」 小講義「コンテンツとプロセス」				
3・4	小講義「グループを視る視点」 実習「タワービルディング」 ふりかえり わかちあい 小講義「PM理論」				
5・6	実習「チームラリー」 ふりかえり わかちあい 小講義「場の理論」				
7・8	ねらいの立て直し 実習「新説・桃太郎」 小講義「コンセンサスの意義」				
9・10	実習「富士山噴火」実習の振り返り 小講義「価値観と人間関係」				
11・12	実習「ブロックモデル」 ねらい決め 実施とふりかえり 実習のわかちあい 小講義「シェアードリーダーシップ」				
13・14	実習「グループ表現」 ふりかえり わかちあい 今後の目標作り				
15	レポート課題提示 授業全体の振り返り用紙記入				
評価 方法	レポート課題 出席状況 ジャーナル				
参考文献 資料	「今ここ」を生きる人間関係 グループファシリテーターの会Seeds ナカニシヤ出版 人間関係トレーニング(第2版) 津村俊充・山口真人編 ナカニシヤ出版				
備考					

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単 位	時 間	回 数 (試 験)	
カウンセリング論	非常勤講師	1	30	15	試験1回

学習目標	自らの体験を通して、さまざまな人間関係のありようを学ぶ。実際の対人関係の場面における自分自身のありようや他者との関わりに目を向け、気づいたことをもとに自分自身の学びを導き出す。特に他者とのコミュニケーションプロセスに焦点をあて、人間関係で起こる様々なことに気づき、働きかける人間関係能力を高めていくことを目指す。
回数	学 習 内 容
1・2	実習「私の対人コミュニケーションの棚卸し」 実習「女性が考えるいい男の条件」
3・4	実習「私の部屋」・実習「きく」
5・6	事例研究
7・8	アサーション①
9・10	アサーション②
11・12	ロールプレイ
13・14	実習「私の対人コミュニケーションの棚卸し」
15	コンセンサス実習
評価方法	レポート課題 出席状況 ジャーナル
参考文献資料	「今ここ」を生きる人間関係 グループファシリテーターの会Seeds ナカニシヤ出版
備考	

授業科目	担当講師(実務経験)	時間	回数
生命倫理学	非常勤講師	30時間	15回+試験1回
学習目標	現代に生きる人間として、また、医療人として、現代が直面している生命倫理に関する議論を理解するとともに、生命の尊さと人間の尊厳に深く思いをいたしてほしい。		
回数	学習目標	内容	
1	生命倫理学への誘い	Bioethics (生命倫理学) の定義。成立の歴史的背景。従来の医の倫理とバイオエシックスとの相違について	
2	インフォームド・コンセント	インフォームド・コンセントの意義と実施上の問題点	
3	パーソン論	現代のパーソン論が継承している西洋思想における「人格」の概念について歴史的に振り返った後、現代のパーソン論における論点を紹介する。	
4	同上続き		
5	倫理学の基礎理論	応用倫理学としての生命倫理学を学ぶに際して、その基礎となる伝統的な倫理学のうち、代表的な功利主義と義務論の概略を知ってもらう。	
6	生殖補助医療	生殖補助医療の現状とその倫理的問題点。	
7	同上続き		
8	遺伝子診断	遺伝子診断の現状とその倫理的問題点	
9	移植医療	臓器移植の国内外における現状と倫理的問題点	
10	生命の神聖さと生命の質	生命の尊さ (SOL) ・生命の質 (QOL) と言う考え方の関連で、治療行為の中止、安楽死、尊厳死について考察する。	
11	安楽死・尊厳死		
12	生命倫理の基本原則	上記11回を振り返りながら、生命倫理の基本原則を整理	
13	患者の自己決定と社会的決定	患者の自己決定とその許容範囲、社会としての決定と法整備について。	
14	生命倫理と家族	患者の家族は、生命倫理の中でどのように位置づけられるか。	
15	人間の幸福の追求と医療技術	人間の願望実現のための医療は、どこまで許されるのか	
16	試験		
評価方法	毎回の受講態度と論述式の定期試験によって評価する		
参考文献資料	講義の中で、適宜列挙する。また、必要に応じて、資料プリントや新聞記事、ビデオ等も使用する。		
備考	授業方法は、基本的には講義形式であるが、可能な限り、受講生自身の考えや意見を述べてもらうなど、双方向的に授業を進めたい。また、授業内容に関する質問や要望にも随時対応するので、遠慮なく申し出てほしい		

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単位	時間	回数 (試験)	
レクリエーション理論と実際	非常勤講師	1	15	7	試験1回

学習目標	<p>目的：健康生活におけるレクリエーションの意義と方法を学び、看護実践に活用できる能力を養う。</p> <p>目標：1) 身体的運動により健康保持増進を図る。 2) 集団的スポーツによるコミュニケーションづくりをする。 3) スポーツとケガの対応について理解する。</p>				
回数	学 習 内 容			学習方法	
1	ガイダンス 体ほぐし (体幹運動・なわとび)			実技	
2	ソフトバレーボール			実技	
3	ソフトバレーボール			実技	
4	バスケットボール			実技	
5	バスケットボール			実技	
6	卓球			実技	
7	卓球			実技	
8	評価			実技	
評価方法	実技とレポート試験				
評価に際する留意	① 5 / 7 回分を最低出席とする。 ② 基本的に実技活動であるため、見学時はレポートの提出をする。 ③ 積極的な運動参加をする。 ④ チームによる協力体制にてスポーツを楽しむ。 ⑤ 自己の運動能力を高める。				
備考	持ち物 タオル・筆記用具・飲み物 服装 トレーニングウェア・Tシャツ、ハーフパンツなど 髪の高い学生は、邪魔になったりけがを誘発しないような態勢をとる。				

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単位	時間	回数 (試験)	
英語 I	非常勤講師	1	15時間	7	試験1回

学習 目標	看護医療分野における英語を学び、活用できる力を身につける。				
回数	学 習 内 容			学習方法	
1	UNIT 1 病院を訪れた患者に受診科を教える			講義	
2	UNIT 2・3 申込用紙に記入を促す			講義	
3	UNIT 4 患者の症状を尋ねる			講義	
4	UNIT 6 患者の健康状態を尋ねる 患者の労働環境を尋ねる			講義	
5	UNIT 7 既往歴・家族歴を尋ねる			講義	
6	UNIT 8 診察室や処置室で患者に指示をする			講義・演習	
7	Skit作成と発表 Listening Test			Test	
評価 方法	出席状況、毎講行う小テスト、筆記試験の結果をあわせて判断する				
参考 文献 資料	「看護学生のための物理学」佐藤和良著、医学書院				
備考					

授 業 科 目	担当講師(実務経験)	単位	時間	回数 (試験)	
英語Ⅱ	非常勤講師	1	15時間	7	試験1回

学習目標	国際社会に対応できるための英会話を学ぶとともに多文化の理解と国際感覚を見につける				
回数	学 習 内 容				学習方法
1	UNIT 8 病歴 (ロールプレイ) 病気の名前				講義
2	UNIT 9 薬の服用 薬の種類				講義
3	UNIT 10 予約の取り方				講義
4	UNIT 11 手術に関する表現				講義
5	UNIT 12 入院患者への質問				講義
6	職場でのヘルスケアサポート、ロールプレイ				講義
7	ロールプレイ発表、リスニングテスト				講義・演習
8	テスト				講義
評価方法	出席状況、毎講行う小テスト、筆記試験の結果をあわせて判断する				
参考文献資料	「看護学生のための物理学」佐藤和良著、医学書院				
備考					